



令和5年度 大石田町二十歳を祝う会

ミッチーチェンさんがサプライズ登場!

令和5年度大石田町二十歳を祝う会が、8月15日(火)に虹のプラザ「なないろホール」で行われました。今年、平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた86人が二十歳を迎えました。式典では、村岡藤弥町長が「これから様々な困難に直面することもあると思いますが、希望と信念を持って未来に進んでください」と二十歳を迎えた参加者を激励し、参加者を代表して加賀大誠さんと二藤部瑠璃さんが二十歳の誓いを述べました。

また、続いて行われた二十歳のつどいでは、久しぶりに再会した友人と近況報告をしあったり、将来の夢などを語り合ったりして、楽しい時間を過ごしていました。



二藤部 瑠璃さん (横町)

二十歳の誓い



加賀 大誠さん (南通)

私は現在、小学6年生の頃からの夢であった保育士という夢をかなえ、私も通っていたふたば保育園に就職し、2歳児の担任をしています。保育士は行事なども多く、自分が想像していたよりも何十倍も大変ではありますが、毎日たくさんの成長を見せてくれる子どもたちに関わることができる仕事でとてもやりがいを感じています。私の夢のために、高校・大学に行かせてくれた両親には感謝してもしきれません。これからも、自分自身を誇らしく思えるよう成長していきますので、どうか見守っててください。

実業家の堀江貴文氏がとある大学で行ったスピーチの中に「未来を恐れず、過去に執着せず、今を生きろ」という言葉があります。今、5年先を正確に予知・予測できる人など誰もいません。だからこそ、未来・過去に囚われることなく、「今」を一生懸命に生きなければなりません。ここにいる皆さんが、これからどんなことを学び、どんな職に就き、そしてどのような人生を送るのか、全てを決めるのは私たち自身です。自分が良いと思ったことは、まず実践したり、具現化するためのヒントを自ら探すようにする癖をつけましょう。

維新祭 太鼓の如く

大石田まつり維新祭が、8月15日(火)にJR大石田駅前広場で開催され、町内外から踊りと太鼓の団体など22団体が参加し、華やかな踊りと力強い太鼓の競演が繰り広げられました。今回、最も維新祭を盛り上げた団体(MIM)に選ばれたのは、息の合った躍動感あふれる仙台すずめ踊りを披露した「まつり宝山(宮城県仙台市)」の皆さんでした。大変おめでとうございます。



大石田維新組*舞鼓響



大石田観音和太鼓クラブ



阿波踊り うつくしま連



水沢民族舞踊サークル たけのこ



大石田ヒップホップクラブ



涌谷太鼓



雪国鷹巣太鼓保存会



大石田小唄保存会



高倉薬太鼓



今年度のMIMに選ばれたのは「まつり宝山」



まつり宝山



戸沢友遊連